

# キックボードやセグウェイ試乗会

電動キックボードや立ち乗り電動二輪車に無料で試乗できる「旭川まちなかモビリティ体験会」が3日、旭川駅北広場で開かれ、市民らが特設コースを爽快に走り抜けた。市は平和通買物公園など中心市街地を活性化させる起爆剤として、まちなかでの移動手段に電動キックボードなどの導入を検討しており、体験会での市民の反応を参考に考える。(綱島康之、佐藤愛未)

## 電動乗り物 旭川駅前を快走

電動キックボードなどの電動モビリティに触れる機会の少ない市民に乘ってもらうなどして身近に感じてもらうようと、市が企画した。電動キックボードのほか、立ち乗り電動二輪車の「セグウェイ」、トヨタ自動車の電動三輪車「C+walk T(シーウォーク・ティ)」を用意した。来場者はヘルメットをかぶり、スタッフから運転方法の



スタッフの説明を受けながら電動キックボードを試乗する来場者 (諸橋弘平撮影)

### 市、中心街活性化の起爆剤に

説明を受けた後、駅北広場の一部スペースに設けられたコースを周回した。走りながら「乗りやすくて楽しい」などと歓声を上げた。

セグウェイに試乗した旭川市の高原裕菜さん(20)は「電動キックボードなどが」導入されたら、買物公園が盛り上がる。人も来てくれるようになると思う」と期待を込めた。一方で旭川市の会社員女性(24)は「風を感じて楽しい。ただ、子どもや高齢者とぶつかる事故が起きないか怖いです」と心配する声も。

市は会場でアンケートも実施した。買物公園で電動キックボードなどの通行が可能になった場合のメリットやデメリットなどについて聞く内容。結果は今後の検討に役立つことになる。



電動キックボード キックボード(車輪が付いた板)に取り付けられた電動モーターで走行する1人用の乗り物。道路交通法で原動機付き自転車に分類され、公道の走行には運転免許が必要だ。

今年4月に成立した改正道交法では、16歳未満の運転は禁止、免許は不要となる。最高速度が、早歩き程度の時速6km/h

以下に制御されていれば、歩道も走行できる。ヘルメットの着用は努力義務とされた。公布から2年以内に施行される。小回りが利いて簡単に乗ることができ

るため、今後、利用者の増加が見込まれるが、事故や交通違反も起きている。警視庁によると、昨年、東京都内で起きた電動キックボードの事故は68件で、このうち人身事故は19件。